

# 新潟民商

新潟民主商工会  
新潟市中央区沼垂3丁目10-14  
電話 (243) 0141  
15年 3月 23日

## 高橋会長あいさつ

### 倉敷民商弾圧への支援を

岡山県倉敷民商には三人の事務局長が、会員に事務局が記帳してやったということで税理士法違反で逮捕されました。

民商は、この難しい自主計算と自主記帳を集まって話し合い、自分の手で記帳できる様にする運動団体です。憲法で保障された自主申告制度への攻撃であり、それを応援する民商への権力的介入です。榎屋町子さんという事務局員は一年二ヶ月も未だ警察に拘留されている異常さです。

私たちは一九七〇年より重税反対と自主申告権の不当な干渉をさせないという目的で、標題の集会を毎年行ってきました。とくに、「納税者の権利を守れ」「税金は応能負担が原則、生活費に課税するな」「消費税大増税は許さない」「税金・社会保険料滞納者への人権無視の差し押さえはするな」など世論を毎年全国六〇〇ヶ所、一五万人規模で集会を開き、中央では国税庁・総務省、新潟市では、市当局や新潟税務署にデモンストレーションと要求行動をしてきました。さて、私たちがめぐる次のような情勢をお伝えし、この集会の意義付けを強調したいと思います。

### 安倍政権暴走を許すな

昨年十一月の総選挙では、自民・公明が現有議席を維持しましたが民意をゆがめる小選挙制度による結果です。十七%の支持率で七〇%のとりペテン的な制度に支えられ、政党助成金で成り立つ第三次安倍内閣が進める悪政をしっかりと見極める必要があります。

「オール沖縄基地撤廃の動き」「集団的自衛権行使容認」「二〇一七年四月から消費税十%への引き上げ」「国民共通番号制度（マイナン

バー）による国民監視」「政府の農協解体に反対」などで各県での自民党離れ、民商と共同協力の日本共産党の大躍進の民意は大きな国民的な流れになろうとしています。いま、急がれるのは安倍暴走政治を阻止していくことです。

### 「アベノミクス」と税務行政の特徴

「アベノミクス」は、過剰な円安を招き輸出企業を中心に利益を拡大させ、投機的投資を行う大資産家をますます潤しました。一方、労働法制の改悪で非正規雇用を増加させました。大企業には復興特別法人税一年前倒し廃止や公共工事などの大盤振る舞いを行っています。税務行政では、税務署による「行政指導文書の乱発」「行政指導文書に納税者を脅かす文言の挿入」「呼び出し調査」などで納税者の権利を無視して徴税攻勢を強めています。

税務行政の監視を強め、納税者の権利を守り拡充していく行動とともに国税・地方税・社会保険料などの徴収面での人権侵害を許さず各所への交渉で実利・実益を獲得する行動を進めなければなりません。

### 商売は国民の安心・安全・平和の上になり立つ

「消費税を増税しなくても社会保障充実のための財源を生み出せます。」「国民の脱原発・再稼働反対を無視しての原発再稼働」「TPP参加で日本の関税撤廃」

この春の統一地方選で民商と共同協力の議員が増えないことには私たちの声が届きません。私たちの要求を直接実現してくれる日本共産党新潟県議、市議の全員当選を期し頑張りましょう。

### 中小業者支援の制度の活用を

二月三日に三・一兆円という補正予算がきました。これには「地方創生」と称して春の地方選で自民党誘導の中小企業優遇の施策が盛り込まれています。小規模事業者の持続化支援として二五二億円つきました。商工新聞二月二十三日号をお読みください。販路開拓のためのチラシ作成費最高五十万円、三分の二補助です。私は申し込み準備を終えました。政府の施策を逆手にとって私たちも大いにこれらの施策に参加し、商売のために知恵を出し合い助け合って生き抜いていきましょう。

私たち業者と関わるあらゆる運動を連携して、中小業者の営業と生活を守る大きな運動をつくっていきましょう。その最大の結接点が今日の「3・13重税反対集会」です。

元気にデモ行進出発

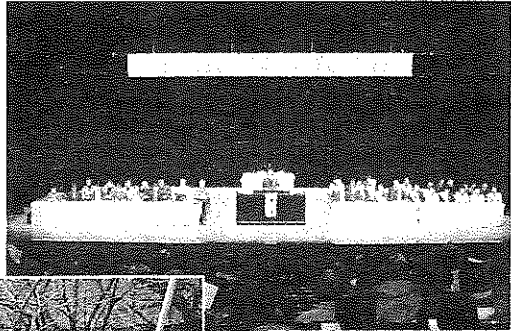
渡部県連会長と町田・武田県議候



市長選挙で奮闘した  
齋藤裕弁護士の挨拶



力を入った高橋会長挨拶



## 重税反対全国統一行動 初参加!

### 集団申告の意味を学ぶ

今年第四六回目。一九七〇年、税務署は申告相談を口実に大量の「呼び出し」文書を配布し、税金の不当なつり上げを行った。全国統一行動は、この横暴に抗議して全国一斉に取り組まれた。今日では、労働者や農民、消費者など幅広い国民が「あるべき税金の在り方と使い道」について意思表示する機会へと発展している。

### 集会で語られたトマ・ピケティ

教授の著書「二一世紀の資本」が注目を集めている。格差を是正するため「資産に対する国際的な累進課税」を提唱している。これは「税金は担税力のある大資産家や大株主などの不労所得には重くし、中小業者には軽くすること。また、大企業には高く累進的に課税すべき」という全商連の提案と一致する。公正な税制を求める声は世界の流れである。

### 重税反対全国統一行動

今回、県民会館に千人近くの会員さんが集まりました。この事は、重税反対等、国・地方自治体への要求運動で大きな力になるでしょう。

集会後のデモ行進は、料飲支部先頭で出発。夜遅くまでの仕事にもかかわらず朝から参加され、若手は旗を持ち元気に声をあげていました。

税務署では外での点検・受付で寒かったです。ちょうどこの間雨も止んでくれ、無事終了しました。

### しもまち支部 ご苦労さん会

夜はしもまちの人気店「せきとり」で、ご苦労さん会が開かれました。入船・豊照支部が合併する前からの恒例行事ということで、十五名が参加。民商歴五十年の方の貴重な話や、同業者同士で建築国保の相談をしたり、交流を深めました。しもまち支部は、申告完成班会には役員全員が参加して相談にのっています。申告時だけでなく日頃から、記帳に加え、申告学習会もやっていったらという意見もできました。今回は記帳義務化になって初の申告、消費税五%と八%で複雑になったりしましたが、税金相談員の方等に助けられ、なんとか乗り切ることができました。来年は税金相談員として活躍してくれる方がさらに増えることを願います。